



BIRD CAGE

40
30

バード・ケージ

C83
C84

共通 取扱い説明書

200901

この度は、当社製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。
当製品をご使用になる飼育者やペット、また物品への損害を未然に防ぐ為に下記の説明をよく読んで正しく理解してご使用下さい。
この説明書は大切に保管して頂き、必要な時にお読みください。



発売元:株式会社 三晃商会
〒562-0035 大阪府箕面市船場東2-3-54
TEL:072-728-3001 www.sanko-wild.com

⚠️ ご注意

- 先ず、中身(パーツ類)を取り出し、各ケージ・ワイヤーパネルの各溶接部や扉部などに不具合(破損など)が無いことを確認して下さい。又、樹脂成型品に関しても成型不良や破損(割れなど)が無いことを確認して下さい。
- 本品は、セキセイインコや文鳥等の小鳥飼育用の屋内設置用飼育ケージです。他の目的及び他の生き物には使用しないで下さい。
- 小鳥をケージ内に放してご使用になる前に、必ず組み立て後、再度各ワイヤーや樹脂成型部に異常が無いか、又ロック部などが正しく機能するか確認して下さい。
- 本品を移動させる時は、パネル部を持たずに、ベーストレイ(底部)より持ち上げて移動させて下さい。
- 乱暴に移動させると、中に設置の用品が動いたり、小鳥がビックリして飛び跳ねてケガをしたりする恐れがあります。
- 直射日光の当たる所や火気の近くに置かないで下さい。小鳥の死亡や火事、本体の変形や破損の恐れがあります。
- 個体によっては扉部のロック等、開け方を覚えて、自分でロックを外し扉を開けてしまう恐れがあります。その様な恐れのある場合は、ナスカン等で確実にロック出来る様に対応して下さい。
- 小さな子供等が、本品ケージの上に乗ったり、ワイヤーのスキ間に手や指を入れたりしない様に、注意して下さい。
- 樹脂パーツの掃除の際は、70℃以上のお湯は使用しないで下さい。樹脂が変形する恐れがあります。
- 組み立て時は、手や指などケガをしないように注意して下さい。また、各種パーツを破損させない様、慎重・丁寧に扱って下さい。
- 本品の設置場所周辺(床や壁など)が小鳥の排泄物などで汚れない様に、シーツなどで必ず保護してからご使用下さい。
- 生き物は、体格(体重やサイズ等)や性格等に個体差があり、予想外の行動をとったりします。飼育者の方(管理者)はペット達の行動や習性を良く理解・観察し、本品の使用範囲を超えそうな場合や異常・危険を感じた場合は直ちに使用を中止して下さい。尚、飼育時に於ける事故等に関しましては、責任を負いかねますので予めご了承下さい。

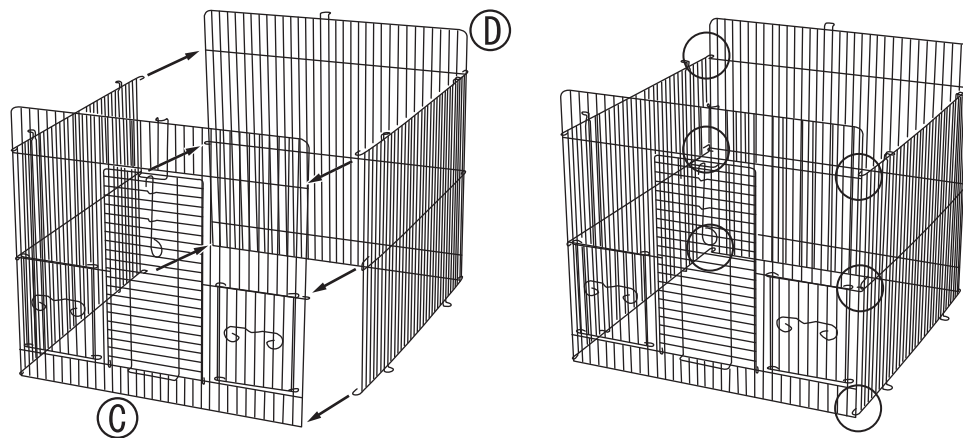
○ パーツリスト (まず、中身を取り出して各パーツを確認して下さい。)

A: ベースカバー & B: トレイ	前面パネル + 左側面パネル	背面 + 右側面パネル
天井パネル	スノコ	扉用(手乗り)とまり木
		取扱い説明書 1枚
木製パーチ x 2本	食器 x 2セット	

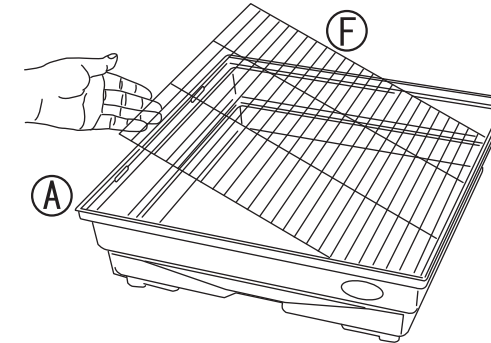
○ 組み立て方

1. 4面パネルの組み立て接続

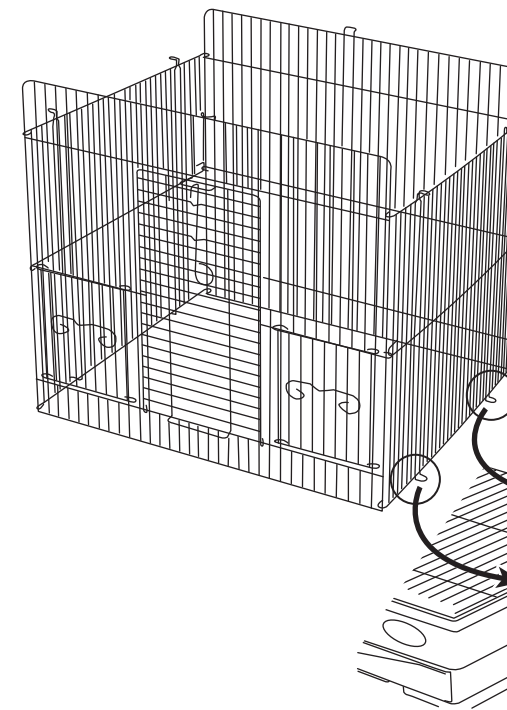
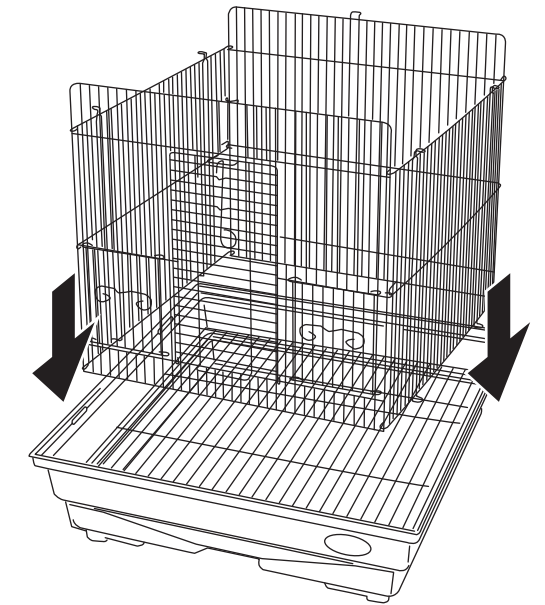
- ① C 前面 + 左側面パネルと
- ② D 背面 + 右側面パネルとを、床の平らな所で、右図の様に置いて下さい。



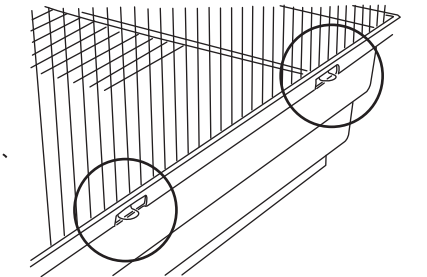
2. 4面パネルの組み立て接続



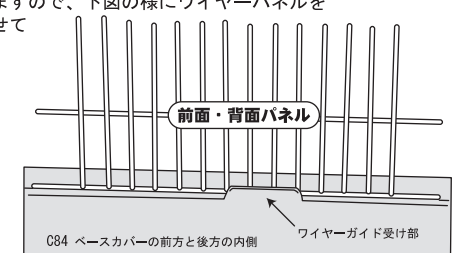
- ③ F スノコを A ベースカバーの、内側受け部にそっと置き、
- 1. で組んだ4面パネルを右図の様に、A ベースカバー内側の淵に合わせて置いて下さい。



- ④ 両側面パネル下方にあるワイヤーの引っ掛けU部左右計4箇所を、
- ⑤ A ベースカバー両サイドの淵部にある穴に、差し込んで、4面パネルと
- ⑥ A ベースカバーを固定して下さい。

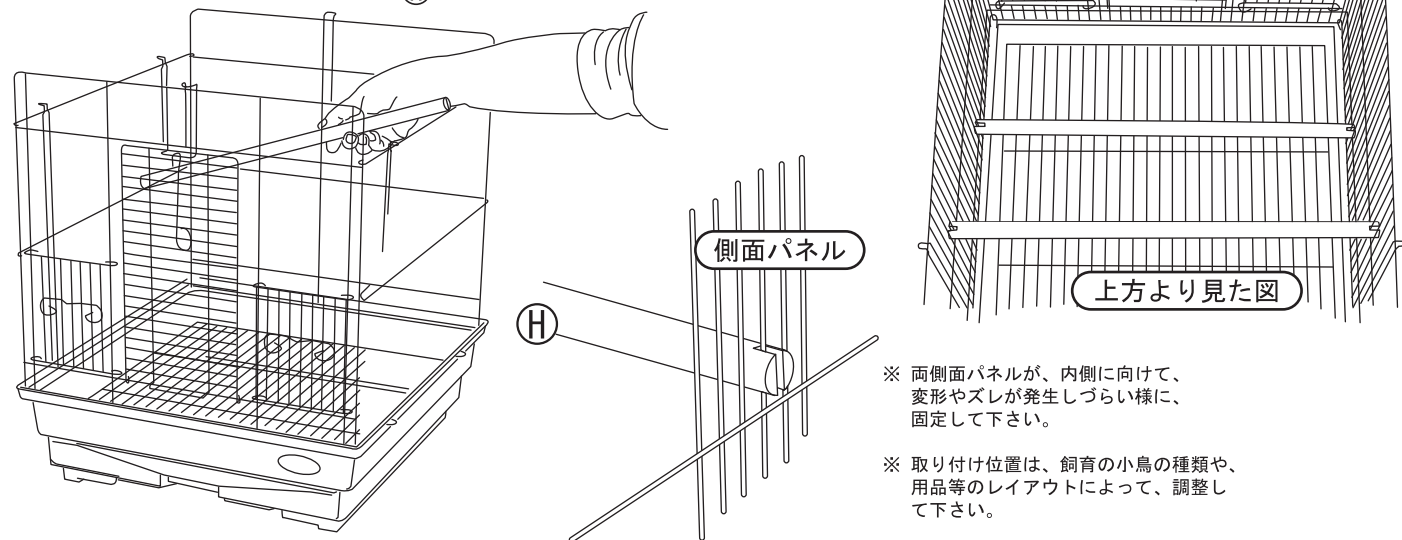


C84 に関しては⑤ A ベースカバーの前方と後方の淵部に受けガイドがありますので、下図の様にワイヤーパネルを受けガイドに合わせて設置して下さい。



3. 木製パーチの取り付け

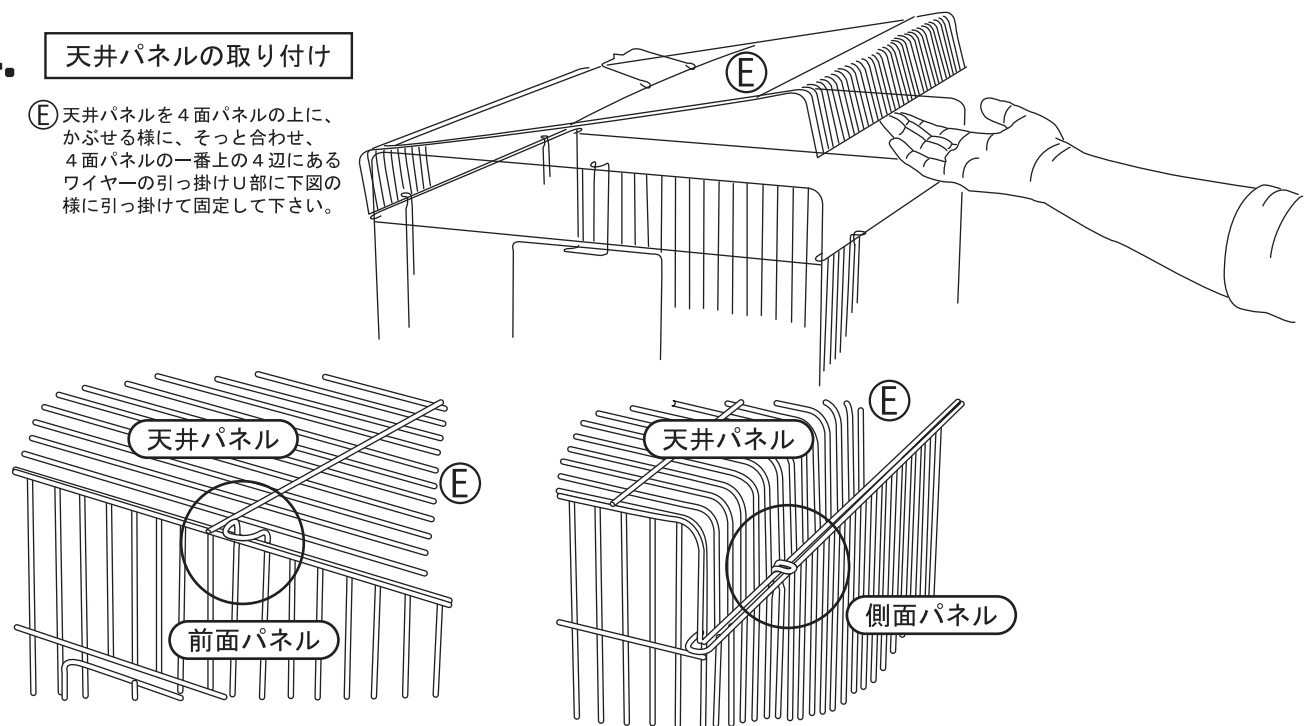
④ 木製パーチを上部4面パネルの内側に取り付けして下さい。



- ※ 両側面パネルが、内側に向けて、変形やズレが発生しづらい様に、固定して下さい。
- ※ 取り付け位置は、飼育の小鳥の種類や、用品等のレイアウトによって、調整して下さい。

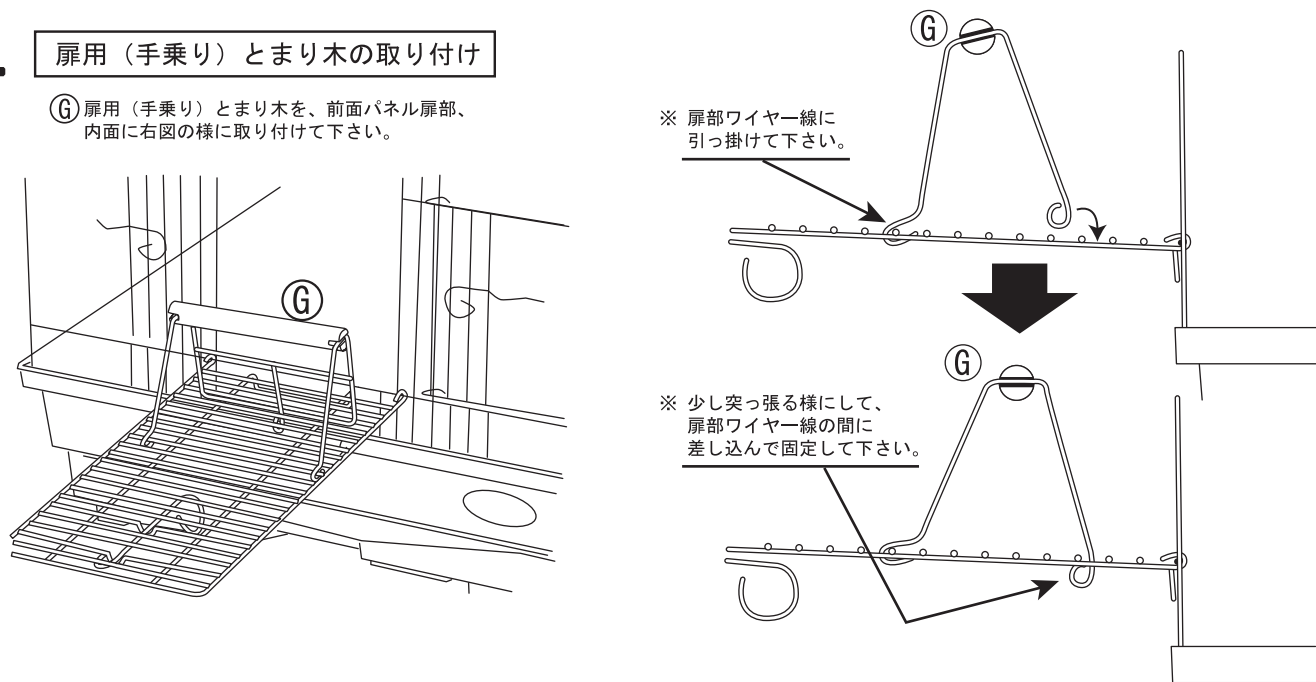
4. 天井パネルの取り付け

⑤ 天井パネルを4面パネルの上に、かぶせる様に、そっと合わせ、4面パネルの一番上の4辺にあるワイヤーの引っ掛けU部に下図の様に引っ掛けて固定して下さい。



5. 扉用（手乗り）とまり木の取り付け

⑥ 扉用（手乗り）とまり木を、前面パネル扉部、内面に右図の様に取り付けして下さい。



※ 扉部ワイヤー線に引っ掛けて下さい。

※ 少し突っ張る様にして、扉部ワイヤー線の間差し込んで固定して下さい。

6. 食器の取り付け

① 食器の上部と下部を合わせて、接合し、前面パネルの両端にある上下スライド小窓を開け、下図の様に取り付けして下さい。

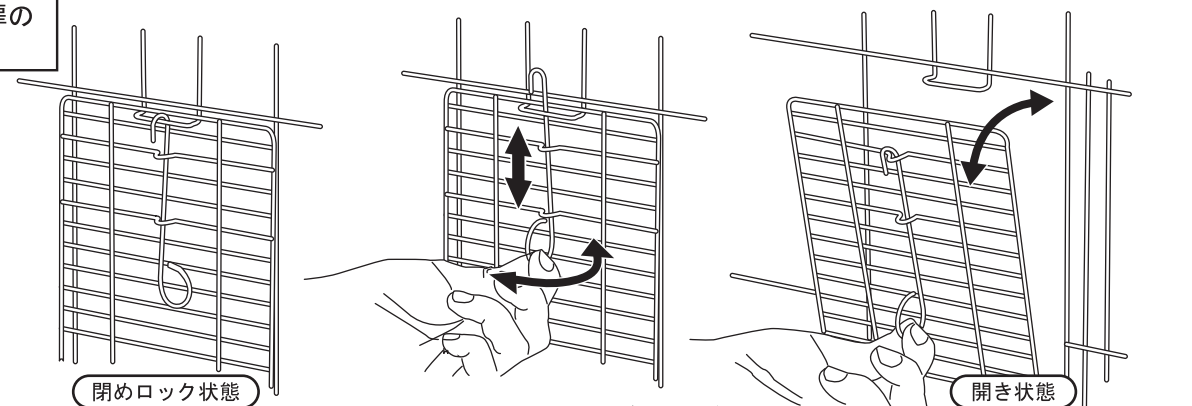


※ 取り付けたら、再度スライド小窓は、下ろして閉めて下さい。

※ ④ 食器のご使用に関してのお願いと注意！

食器を水入れとして使用の場合、小鳥の種類や体格（サイズ）等によって、体が食器の中にすっぽり入ってしまい、驚いてあばれたり、出られなくなって、溺れたりする恐れがありますので、その様な危険を感じた場合は、事前に食器のフード部を外してご使用下さい。

7. 前面パネル扉の開閉

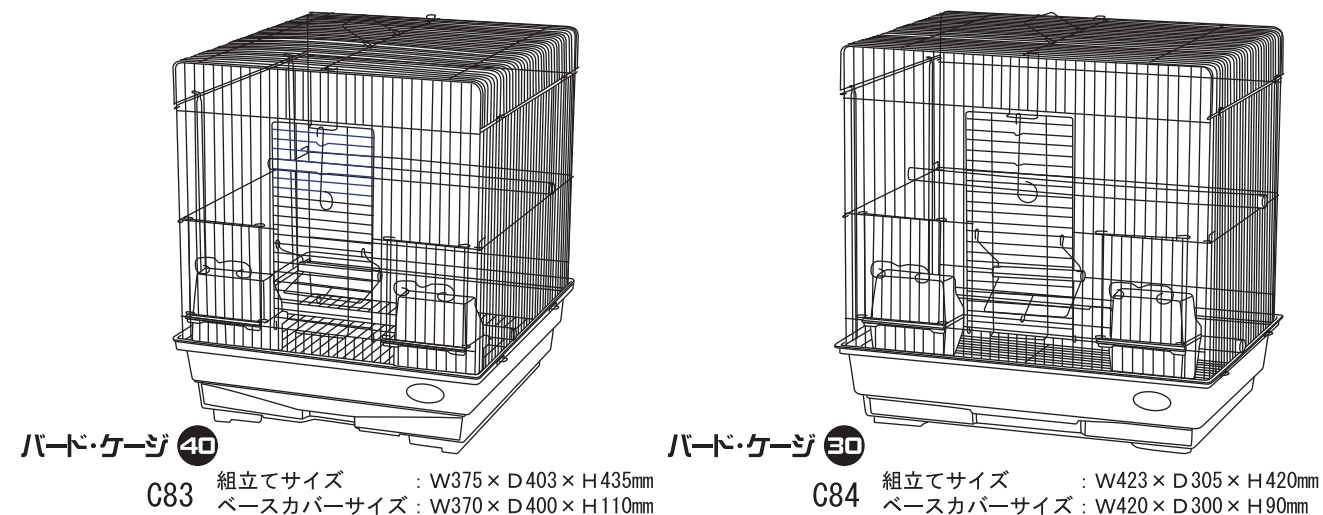


手持ちフック部を持ち、一旦上方へずらしながら、90度回転させ、フックの引っ掛けを外し、再度下方へスライドさせるとロック解除となります。

※ 小鳥によって、開け方を覚えてしまう場合がありますので、その様な時は、ナスカン等で、確実にロック出来る様に対応して下さい。又、扉開閉時に飼育している小鳥が逃げ出さない様に注意して下さい。

8. 再度、確認チェック

ご使用前に、再度各取り付け接合部、引っ掛け部やロック部等が、確実にセット出来ているか、また正常に作動するか確認してから、小鳥（生き物）をケージ内に放して下さい。



バード・ケージ 40
C83 組立てサイズ : W375 × D403 × H435mm
ベースカバーサイズ : W370 × D400 × H110mm

バード・ケージ 30
C84 組立てサイズ : W423 × D305 × H420mm
ベースカバーサイズ : W420 × D300 × H90mm